

西階公園防災等施設構想に係るパブリックコメント一覧

区分	No.	意見の概要	本市の考え方・対応
50mプール	1	50mプールを残される方向のようですが、ここが思い切ってプールを撤去することを検討すべき。	50mプールについては、県北で唯一の公認プールであり水泳競技の振興のためにも、残すべきだと判断したところです。多目的屋内施設の施設内容については、今後、災害時のみならず、平常時の利用も念頭に機能性、利用性の充実に十分配慮しながら検討してまいります。 また、施設の整備内容や配置等を十分検討するとともに、運動公園内の他の場所を含めて、駐車場スペースの確保に向けて検討を進めてまいります。
	2	屋外にある50mプールの利用者数の状況と維持管理費との費用対効果を考えると撤去の上、駐車場のスペースとして造成し、活用すべきです。	
	3	防災拠点として、災害時の緊急避難場所・救援物資の備蓄倉庫の機能を果たすには、現50mプールの位置が出入口となるべきです。プールを残せば北側に回り込んで出入りすることになり、利便性が下がり機能も低下します。	
	4	全プール跡地を整備し駐車場を含み多目的屋内施設を設計し県内、外に誇れアスリートタウンとしても災害にも強い施設をつくる。	
	5	整備予定地について、現在のプール付近の案が良いと思います。ただ、せっかくの多目的屋内施設の整備であり、スポーツキャンプを考えれば、会議室や食堂、トレーニング室等の充実や駐車場の拡充も考慮し、50mプールを含めた整備も将来のビジョンとして検討したらどうでしょうか。	
	6	アスリートタウンのべおかとしてのスポーツ施設や大会、合宿による交流人口増加が期待できる「多目的屋内施設」の建設に賛成します。 構想では、現西階プールをいずれも残したままでの建設を計画されているようですが、以下の理由により、50mプールを撤去し、その敷地を活用して当該屋内施設を建設していただきたい。理由は、幼児用プール付近に隣接して建設した場合、プール北側の通路や駐車場が狭くなり運動公園内事態の利便性、安全性が懸念されること。	
建設場所	7	西階の市営プールは、夏場の子供たちの水遊びの場です。川の遊泳ができなくなった今日では、自由に水遊びする場所はほとんどなくなりました。学校のプールは一般には開放されないで、西階市営プールは、幼児から高校生が自由に泳げる貴重な市営プールになっています。ここが閉鎖されたら、夏の子供たちが水遊びできるところがなくなります。当市営プールは老朽化しており、改修時期に来ていると思います。	この施設は、そもそも災害時の救助活動の拠点として自衛隊や他県の緊急消防援助隊、DMATが参集し、資機材や燃料等を集積するとともに食糧や毛布など政府のプッシュ型支援の物資の集積の拠点となるものであり、県の地域防災計画において、西階公園が「後方支援拠点」として位置付けられていることから、この地域に整備しなければならないところであります。西階公園内に他に建設に適した場所がないため、当該地に建設することを考えた次第です。 このことについては、延岡市水泳協会からもご理解をいただいておりますが、市民の皆様には、塩浜町の浜川遊泳場(幼児用プール及び25mプールがあります)を利用していただきたいと考えております。なお、市営プールへの市民の皆様のニーズが高いことも承知しておりますので、浜川遊泳場のあり方の検討や夏休み期間中の学校プールの活用等、今後、多方面から対応を検討してまいります。また、この施設は、平常時は、予約等が入っていないければ、子どもたちが自由に遊べる場にもしたいと考えています。
		8	
	9	いつ来るかわからない地震に備えることは大切だと思うが、その為にプール(子ども用)をなくすのはどうか?子どもの遊び場をなくしてそこに作らなければならないのか?と感じた	
	10	毎年子ども達が楽しみにしているプール遊びをこのような形で無くしてしまうのは、いかがなものでしょうか。幼児、児童にとって安心、安全に遊べる場所です。他の施設では(ヘルストピア)子ども達の安全を見届けるのは非常に難しく、幼児用プールも小さいため団体での利用は難しくなります。市にお願いです子ども達の社交の場を取り上げないで下さい。	
	11	毎年、放課後等ディサービスを利用している子ども達を連れてプールに行っていますが、車ですぐ行ける場所がかつ安い料金で水遊びができる場所は貴重な場所だと思います。また、監視員さんもたくさんおり安心して遊べる場所だと思います。「西階公園防災等施設」もとても必要な施設だと思いますが出来ることなら子どもたちの為にも安全に遊べ手軽に遊びに行ける施設も残してもらえると良いなと思います。	

建設場所	幼児用プール及び25mプール	12	防災等施設は必要であり、広い広場等が近くにあるということで立地的にも西階が適しているのではないかという意見もわかります。しかし、西階プールは格安で小さな子どもから誰でも利用しやすく、延小地区や南方地区は行きやすかった施設であるもの確かです。 西階プールの老朽化は気になっていたので防災施設を作るのであれば、西階地区に西階プールに似た形で誰もが安心して利用できるプールも作っていただければと思います。	この施設は、そもそも災害時の救助活動の拠点として自衛隊や他県の緊急消防援助隊、DMATが参集し、資機材や燃料等を集積するとともに食糧や毛布など政府のプッシュ型支援の物資の集積の拠点となるものであり、県の地域防災計画において、西階公園が「後方支援拠点」として位置付けられていることから、この地域に整備しなければならないところであります。西階公園内に他に建設に適した場所がないため、当該地に建設することを考えた次第です。 このことについては、延岡市水泳協会からもご理解をいただいておりますが、市民の皆様には、塩浜町の浜川遊泳場(幼児用プール及び25mプールがあります)を利用していただきたいと考えております。なお、市営プールへの市民の皆様のニーズが高いことも承知しておりますので、浜川遊泳場のあり方の検討や夏休み期間中の学校プールの活用等、今後、多方面から対応を検討してまいります。また、この施設は、平常時は、予約等が入っていなければ、子どもたちが自由に遊べる場にもしたいと考えています。
		13	私は西階プールがなくなるとこまります。夏休みになって子どもたちが遊ぶところがほしいです。でもいやです。どうかお願いします。きっとお願いします。	
		14	西階プールは子ども達やその保護者が気軽に利用できる場所です。また園内にプールの施設のない子どもを預かる施設にとってはなくてはならない場所だと思います。夏になると子ども達から「プールはまだ?」「プールが楽しみ」との声をたくさん聞いています。子ども達にとって必要な場所だと思いますので存続をお願いします。	
		15	「宮崎県地域防災計画」災害時において西階公園の防災機能の強化目的に立地的に適しているのではないかと思います。私が勤務している職場の子ども達は夏休みになると、西階プールへ行く日をとても楽しみにしているのです。職場からも近く毎年通っています。なくなってしまうと本当に困ります。防災施設を作るのであれば西階地区、又その周辺でもプールを作ってほしいです。子ども達にプールをさせてほしいです。よろしくをお願いします。	
		16	子供達の夏休みの過ごし方で遊泳は必ずあると思う。西階プールがなくなれば子供達の水の遊び場が危険な川になってしまい事故につながる恐れがある。将来ある子供達をそういう危険な場所で遊ばせたくない、その為に絶対西階プールは残しておくべきだと思います。よろしくをお願いします。	
		17	これから、防災等施設は絶対に必要だと思います。立地についてもよく検討すべきです。西階地区には、アスリートタウンを挙げる現在、各スポーツ施設が集中して利便性も高いと思います。決して自慢できる立派な施設が整っているとは思いませんが、これからもっと他の市町村に負けない整備をしていかなくてはなりません。特にプール施設は老朽化しており早く再整備が必要です。子ども達はプールが大好きです。市内に少ない市民プールを減らすことは中止を望みます。防災等施設は、他の場所なり共存できるもので計画することを希望します。	
		18	市民プールがなくなると子ども達が安全に泳ぐ場所が無くなると思う。特に暑い夏休みに涼を求めて大人も子供も室内か外であれば「水」を求めるはず安全で格安な市民プールであれば保護者も安心して送り出せるところがなくなると勝手に遊泳禁止の場所に行くようになるのではと思われる。「危険」と「安全」働く保護者の多い昨年、安全に過ごせる「市民プール」があることで大人(保護者)は安心を子ども達(子供も大人も)安全を手に入れられる夏となると思う。(室外なので)なので支援物資もとても大切な物なので他に近隣も検討すべきではないかと思う。	
		19	西階プールの一部を無くすという事で、現在は各学校にプールがあります。だけど幼児向けのプールはありません。私は孫を連れてプールに行っています。昔は川へ行き、涼を取っていましたが今はそれが出来ません。 延岡市、県は子供の安全を考えて幼児、小学生向けのプールを無くすのではなくプールを改良することを考えるべきではないですか。延岡市はプールの近くに土地の寄付を受けています。新たな施設を作るとするなら、その土地を活用しては如何ですか。幼児向け、小学生向けプールを無くす考えは延岡市としてマイナスの考えと思います。又、別な所に幼児用、小学生向プールを作るという事でしたらそうすべきだと思います。	
		20	西階プールは子どもたちが安心して安全に使えるプールなのでなくさないでほしいです。別の場所に防災の施設は作れないのですか? 長年、子どもたちが親しんできたプールがなくなるのは悲しいです。	
		21	もしもの為、防災の事を考えれば必要だと思いますが、子どもが夏楽しむ場所をこわしてまで作るのか、別の場所ではいけないのかと感じました。もし西階公園に施設をつくるならば別に子どもが遊べる場所をつくるべきだと思います。	
		22	防災の面では必要だと思います。もしプールなどをつぶして作るのでしたら、かわりに周辺に小さなプールでいいので作っていただくと嬉しいです。 あまり、周辺に小さい子どもたちが遊べるようなプールがないのであると助かります。	
		23	私の子どもも西階プールを一つの行事として保育園で利用していたようですが、子ども達が「楽しかった」「また行きたい」と言っていました。楽しそうに水遊びをしている写真など見るとこんな身近で安い料金で楽しく利用できる施設がなくなると子ども達の思い出がまた一つなくなり、だんだんと子ども達が住みにくくなる町になるのではないかと思うところです。防災ももちろん大切なことです。 子ども達の数少ない遊び場も大切です。再度、検討して頂きたいです。	

建設場所	幼児用プール及び25mプール	24	災害対策の為に施設を作ることは良いと思うが多くの子どもたちが利用しているプールをなくしても良いのか?と思いました。夏休みに利用していた保育施設や団体の方たちは利用できなくなり、楽しいイベントが減ってしまう。	この施設は、そもそも災害時の救助活動の拠点として自衛隊や他県の緊急消防援助隊、DMATが参集し、資機材や燃料等を集積するとともに食糧や毛布など政府のプッシュ型支援の物資の集積の拠点となるものであり、県の地域防災計画において、西階公園が「後方支援拠点」として位置付けられていることから、この地域に整備しなければならないところであります。西階公園内に他に建設に適した場所がないため、当該地に建設することを考えた次第です。 このことについては、延岡市水泳協会からもご理解をいただいておりますが、市民の皆様には、塩浜町の浜川遊泳場(幼児用プール及び25mプールがあります)を利用していただきたいと考えております。なお、市営プールへの市民の皆様のニーズが高いことも承知しておりますので、浜川遊泳場のあり方の検討や夏休み期間中の学校プールの活用等、今後、多方面から対応を検討してまいります。また、この施設は、平常時は、予約等が入っていなければ、子どもたちが自由に遊べる場にもしたいと考えています。	
		25	西階公園の役割・担うべき機能の役割が、市民の「健康づくり」「体力づくり」の場であり、市民の誰もが気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりの中核施設とある。また将来像が「市民の健康とまちの安全を担うスポーツ交流拠点」とあり、利用しやすく身近にスポーツに親しむことのできる市民の憩いの空間と定義させているのに、なぜ子ども達が夏になると、とても楽しみにしている25メートルプール・幼児用プールをつぶさなければならないのか賛同できない。代替の施設があると書かれているが、浜川遊泳場及びヘルストピアのべおかが、代替にはならない。ヘルストピアは価格が高く、利用しにくく親しみやすくもない。再度、検討をお願いします。		
		26	市民の「健康づくり」「体力づくり」の場として、市民の要求に基づいて整備を進めていく計画の主旨からして学童用・乳幼児のプールを無くしてしまうのは妥当ではないと考えます。市民プールとして浜川プールが残り、ヘルストピアプールもありますが、地域性や利便性を考えると西階プールを残すことを切に望みます。また、障がい児(者)が利用する際、西階プールは出入口がスロープになっており(シャワー付近が一段差があるが)無くしてほしくないと切実です。		
		27	私は障がい児通所支援事業所と認可外保育園を運営しております。 障がい児にとって一歩外へ出ることはとても勇気がいり、環境の変化に弱いので時間のかかることです。毎年、西階プールを利用させていただき更衣室での着替え、プールの使い方、往復の送迎によりやく慣れ、子ども達が夏の楽しみの1つとなりました。大切な社会資源として私共のような事業所、保育所、幼稚園だけでなく、近隣の子ども達や子育て中の保護者にとっても安心、安全に行ける唯一の場所でもあります。 夏の数日間の開日なのかもしれませんが、どれだけの大人や子ども(市民)がその日を待ちに待っているかをご理解いただきたいと思います。子どもの居場所をとらないで下さい。西階プールでなく、使用していない相撲の土俵のある所や勤労者青少年ホームを活用したり、貯水池として検討なら、まだプールを増やし、夏はプールで以外は貯水として活用していただきたいと思います。 その時々で変化の多い子ども達です。行きたい時に行ける場所がとても大切で、夏の子ども達の外へ出る機会を奪わないで欲しいです。 ※逆に学校でプールが始まる土日と7・8月はずっと開日して欲しいです。 宜しくお願いします。		
		28	私は幼い頃から夏休みは毎年、西階プールへ行き、友人や家族とたくさん思い出を作ってきました。西階プールは唯一子どもだけで気軽に遊べ、3種類のプールがあることからいろいろな人がそれぞれのプールで遊べる、老若男女が楽しめる場です。西階を中心に沢山のの人に愛されています。その場をなくすということは、みんなの思い出、楽しみを奪うということと同じだと思います。私自身、西階公園防災施設を西階プールを壊してまで設置することに断固反対します。 どうしても西階プールを壊さなければいけないのでしょうか。その場所じゃいけないのでしょうか。1つ提案として、西階公園防災施設兼西階プールを建てるのはどうでしょうか。もう少し、市民の思いを考え、再検討していただけると有難いです。 私たちの気持ちは届いたでしょうか。届いたことを信じています。よろしく申し上げます。		
	29	災害に必要な防災拠点を設置する事は良い事と思いますが既存の施設を取り壊して新たに施設を作る事は経費的にも大変だと思います。出来れば現在の更地に設置した方がいいのではないのでしょうか? 市内に子供たちの利用出来るプールの数も少ないと聞きます。西階プールへの思い入れのある方々も多くいらっしゃると思います。今一度、別の方法への思考転換をお願い致します。			
	旧勤労青少年ホーム跡地	30	候補に上がっている勤労青少年ホーム跡地は現在使用しておらずシルバー人材センターとし、プールについては子どもたちの夏の遊び場としてとても大切な場所であると思います。スポーツ施設との連携だけでなく地域との連携を踏まえ他の場所にすることはできないのか駐車場ももう一度検討し広い所がいいのではないかと思います。		旧勤労青少年ホーム跡地の敷地面積は、約2,700㎡であり、計画の施設(3,025㎡)を建設するには、同一敷地内にある、施設の撤去や造成及び進入路を建設を行わなければならないと多額(概算で2億円程度と見込まれます)の費用がさらにかかります。 また、アスリートタウン延岡を標榜している、本市としましては、合宿時などでの野球場との一体的な利用も可能なことから、当該地に建設することを考えた次第です。 なお、50mプールを新たに建設を行うと約10億円ほどの建設費用もかかることから、現時点では、50mプールの移転は困難であると考えております。
		31	西階公園が防災の後方支援拠点に位置付けられているので、それなりの施設が必要だと思われます。旧勤労者支援センター跡に、後方支援施設を作るのは良いと思います。防災拠点として作るなら、天下町の高速道路入口付近に施設を作った方が良いと思います。同じ場所付近に防災関係施設もまとめた方が市民に理解され覚えやすいと思います。		

建設場所	旧勤労青少年ホーム跡地	32	勤労青少年ホーム跡地を整備し50mプールを移設する。シルバー人材センターが管理運営としシャワー室、更衣室、トイレ等整備し観客席も合わせて整備する。災害用にプールの水も活用する。(飲み水以外)	旧勤労青少年ホーム跡地の敷地面積は、約2,700㎡であり、計画の施設(3,025㎡)を建設するには、同一敷地内にある、施設の撤去や造成及び進入路を建設を行わなければならなくなり多額(概算で2億円程度と見込まれます)の費用がさらにかかります。また、アスリートタウン延岡を標榜している、本市としましては、合宿時などでの野球場との一体的な利用も可能なことから、当該地に建設することを考えた次第です。なお、50mプールを新たに建設を行うと約10億円ほどの建設費用もかかることから、現時点では、50mプールの移転は困難であると考えております。
		33	青少年ホーム跡地に建設。入館通路増設。自動二・三・四輪車、自転車(中学生以上)車両・徒歩・車椅子通行帯は別に制作する。既存の道に加え球場側の狭幅坂道も拡幅する。自転車(小学生以下)車両・徒歩・車椅子通行帯は西の傾斜地を利用し、階段とΣ状スロープを設置する。	
	西階公園内	34	地震による津波対策の為は、理解する。人がたどり着けるか?支援者はどのルートで通るか?状況を想像すると、津波被害以外でm、地盤沈下・隆起・地割れ・液状化現象・建物倒壊等により職員も動けない。地震被害が内陸簿に影響したとき、八戸ダムも崩壊する。辺りは、海淡水・引火性物質・破壊された人工製造物・悪臭・火災・爆発。この時点で目的地までの移動可能常用機器はヘリコプター。海淡水が引いても崩壊・漂流物により、移動が出来ない。地域には、消防団がいくつかあるが、時事、方々も被災し、救援行動が可能状況ではない。	この施設は、災害時には自衛隊や他県の緊急消防援助隊、DMATをはじめとする機関が救助拠点として使用することや政府のプッシュ型支援による食糧や毛布などの集積場として使用することを想定していますが、災害発生後に本市において、後方支援活動できる広大な敷地が確保できることや、インターからのアクセスの利便性などを踏まえて、西階公園が県の地域防災計画において災害時における「後方支援拠点」に位置づけられているところです。また、公園内の陸上競技場は、ヘリコプターの離発着陸が可能であるため、空からの支援も可能となります。
		35	津波襲来・八戸ダム崩壊被害のある地震災害時。西階公園は、水没。道も建造物倒壊、火災等使用不可、化学物質流失引火炎症により悪臭が発生、移動困難、ヘリコプター着陸不可能。	
その他	36	プールの真上に建設する。高速道路の高架橋の様に門型土台構造により、雨天でも利用可能。直射日光が無く、地面の厚さ・紫外線防御可能。照明器具が必要。	構造上の問題や建設費の高騰、プールが老朽化(築48年経過)していることなどを考えますと、ご提案の考え方による整備は難しいものと考えます。	
設備機能	設備	37	施設最上階に防水型自家発電装置・飲料水製造装置・移動式太陽光パネル・移動式小型風力発電機の設置をする。防水型自家発電装置は、老廃物・食品残骸・樹木を燃料とする火力発電装置とする。雨水を満遍なくろ過し、蒸留時に発する蒸気で羽車を回す。出来た水滴をろ過する。何度か繰返し飲料水とする。	多目的屋内施設については、市民の皆様の長期間の避難場所ではなく、自衛隊や他県の緊急消防援助隊、DMATなどの関係機関が救援活動を行うための支援拠点として、また、食糧や毛布等の救援物資・生活物資等の集積・仕分け・配送拠点機能を有する施設として計画していることから、それに必要な施設としての整備と併せて、自家発電などの基本設備は設置の検討を行います。長期間の避難生活施設としての設備を整えることは計画していないところです。
		38	トイレ・風呂付個室。妊産婦・乳幼児・車椅子は。風呂・トイレは近くにある方が良い。その都度、歩行・移動するのも体力を要し、湯冷めから病気を持つ事がある。	
		39	医務・応急処置室。別棟にすること。感染症予防や救助後、死亡することがある。	
		40	遺体安置・霊安所・火葬所の必要性。亡くなられた方々のご遺体を長期間安置不能の為、身元確認が終了された方は、火葬させて戴く。被災された方々のご遺体は、損傷が激しい。感染症も防ぐ必要がある。	
		41	無限軌道作業運搬車両の利用。その他。台風の場合がフォークリフト、地震の場合は地面変形で走行不可能もあるため、無限軌道作業運搬利用も視野に要検討。高台の為。市営住宅内での火災は煙が上昇する。	
		42	最上階に火力発電機。移動式風力・太陽光発電機設置。	
		43	防災施設に望む物品。①妊産婦・乳幼児・小学生子供連れ家族に安心安全な環境。②飲料水製造機③焼却物の発生熱を利用した発電設備。④消毒液・傷病者手当室と道具、AED等。⑤単純料理制作可能な調理室。⑥浴室・トイレ・ベット付個室。妊産婦・乳幼児・障がい者用。⑦大浴場⑧害獣駆除用品⑨消火器・酸素ボンベ⑩移動可能冷暖房機⑪子供向け玩具	
		44	プールの水の利用。飲料水にする為、蒸留・ろ過を繰り返す。蒸留時に発電機能を持たせる。	
	45	建築構造。外見は、丸みを持たせた台形。理由は、強風被害を避ける。地震の時の免震性能を保持。直下率最大値に設計施工が条件。	建築構造に関しては、耐震基準など十分検討を行った上で建設を行うこととしております。	
機能	46	今後、南海トラフ地震を想定した上での(他の災害も含めて)西階公園防災施設構想は非常に大事であると考えますが甲斐行雄先生がおっしゃられるように決して悔いの無い構想でないとまったく意味の無い物になります。作っては良いが役に立たない。これではいくら国庫補助を使ったとしても無用の長物では市民も納得しないのではないかと。	この施設は、災害時には後方支援拠点としての役割を果たしますが、その規模や機能等は、他の自治体の施設に比べても遜色のない有益なものとして整備していきたいと考えております。また、平常時は、スポーツ等さまざまな利用が可能になるものとして計画しており、例えば、シニアの方々にグランドゴルフなどでもご利用いただけるものとなるよう検討していきたいと考えております。	
	47	今回の構想では、「災害時の防災拠点」や「市民の健康とスポーツ交流点」と設定されているが、具体的には新設多目的屋内施設は、プール、野球、フットサル、ソフト、レクリエーション等が開催されることを念頭においているので、元気な若者に視点が置かれているようである。しかし、現在の延岡は高齢化の街であるから元気な高齢者を増やすことが一番の福祉ではなかろうか。「シルバー健康ランド」の設置を提案しますが、大まかなイメージ、考え方は下記のとおりです。1.平時活用で施設使用は60歳以上を原則とする。指導者は高齢者中心で延岡市の講習を受講しボランティアも視野に常駐する。2.高齢者の利用促進のため70歳以上は使用料無料とする。3.施設は「体力作り(医学)」、「脳トレ」、「レクリエーション」等のゾーンとし身近で多様な活動を目的とした施設と運用、サーピスにする。4.「体力作り・健康(医学)」ゾーンで利用者はまず指導員が面談して健康時状態等ヒアリングの上体力づくりメニューを作成する。利用時にはトレーニングメニューに従って実施しデータを記して受付に提出する。事務所でデータを入力し3ヶ月単位で指導員がヒアリングしアドバイスをを行う。5.「脳トレ」ゾーンでは健康体操、ストレッチ、認知症予防トレーニング、リフレッシュヨガなど、レベル別に定期利用日時を決めて実施する。6.レクリエーションはプロジェクトで別途検討する。7.その他 ・体力づくりに効果的な運動メニュー「室内、室外」(個人の体力に合わせる) ・体力づくり器具と指導員の育成 ・体力づくり指導員の育成		

利活用	キャンプ誘致	48	大学社会人野球トップチームやプロ野球2軍野球キャンプ招致が可能になる。 延岡市出身の社会人野球強豪MHP S（三菱日立パワーシステムズ横浜）監督・後藤隆之氏は「屋内があれば延岡でキャンプしたい、でも西階に屋内でできたなら他の環境もいいからプロの2軍も来るね。」と言っていました。屋内練習場を整備すれば、間違いなく今来ているチーム以上のレベルを間近で市内の野球少年が見学できることとなります。高校生も同様です。キャンプ誘致による市の活性化だけでなく市内の高校野球の競技力向上にも大きな影響を与えると考えます。	アスリートタウンを標榜している本市としましては多目的屋内施設を建設することは、野球をはじめとするキャンプの誘致にも重要な要素だと認識しております。その観点から、いわゆるトップチームなどの利用により交流人口の増加や競技力の向上、地域の活性化を図って行きたいと考えております。
	競技力向上	49	延岡市内・県北野球人口拡大と競技力向上 現在野球人口の減少が大きな課題となっています。本県連盟でも統廃合による加盟校の減少のみならず、野球を選択する中学生が年々減少している傾向にあります。宮崎県は様々なプロスポーツのキャンプ地であり、野球はプロ5球団が県内キャンプを継続しています。その影響から、県内様々な市町村に多目的屋内施設が建設されキャンプ地だけでなく、有事には防災拠点として、通常は市民がスポーツ等に親しむ場所として活用されています。雨天時に野球少年が活躍できる野球人口の拡大の場として、大会前の高校球児が梅雨時期に輪番で利用し競技力を向上させる場として有益な施設になってくると確信しております。雨天でも野球を親しみ楽しめる場として多目的屋内施設の整備を検討いただきたい。	今回の多目的屋内施設につきましては、災害時は、後方支援拠点として救助活動の拠点や救援物資、生活物資等の集積・仕分け・搬送拠点として利用することが考えられますが、平常時には、競技スポーツや生涯スポーツ活動での利用も可能な施設を計画しております。ご指摘の点も参考にさせていただきながら、検討を進めさせていただきたいと考えております。
	大会誘致	50	高校野球の県大会レベルの開催が可能になる。 数年前まで、秋季九州大会予選（選抜大会に繋がる県予選）の準決勝や決勝を西階球場で行っていました。しかし、駐車場の確保・安全性、ウォームアップ場所が確保できないこと等から西階球場を利用しないことになりました。現在高校野球では地区予選や上位大会のみ行っています。屋内施設が整備されることで県高校野球のトップレベルの試合開催を延岡で行う可能性もあります。多くの球児や保護者・高校野球ファンの宿泊等で市の活性化や市内6校のレベルアップにも繋がっていきと考えています。	2026年の本県における国民スポーツ大会成年軟式野球大会の会場の1つに延岡市が選定されていることから、今回の多目的屋内施設の建設計画に合わせ、西階野球場の整備を行っていく予定としています。
プール新設	松田丈志氏顕彰	51	50mプールそのものが老朽化著しく、この際、撤去し延岡市が生んだ水泳オリンピック選手で銀、銅メダルを獲得した「松田丈志選手」を記念する「屋内公認プール」の建設を目指していただきたい。	50mプールは存続させる考えであります。また、松田丈志選手記念プールの建設の再検討につきましては、競技団体や市民の皆様のご機運の盛り上がりも必要であります。延岡市の運動施設全体の老朽化が著しい現状ですので、アスリートタウンの再構築の一環として市民の皆様のお声を丁寧に聞いていきたいと思っております。
		52	以前、松田丈志記念プールを作る話がありましたが残念ながら立ち消えになっています。できれば、延岡市として西階プールを改修し、松田丈志記念プールにしたら名実とも利用価値が上がると思います。延岡市民として50年間、西階プールで楽しく遊ぶ子供たちの姿を見てきましたが、是非残すべきプールと思います。	
		53	もちろんレジェンド松田丈志選手を本市水泳界の育成の視点から50mプールの維持管理費がなくなる分実践の練習のための遠征の費用などバックアップをすべきだと思います。	
その他	駐車場	54	駐車場の確保について、金堂ヶ池を親水公園・親水緑道として再整備し、一部を駐車場として活用してはどうでしょうか。付近の駐車場は、スポーツ大会などで駐車場が足りず、遊具で遊ぶ家族や金堂ヶ池を訪れる市民も駐車場に困っています。	金堂ヶ池が市の所有でないことやその整備費用の問題などさまざま課題があると考えておりますので、現在のところ、金堂ヶ池をご提案のような形で整備することは考えておりません。
		55	駐車場の確保 資料ではプール側を施設建設候補地としてあるとあります。当然防災導線となる大型車両駐車場スペースを設けるであることと考えます。現在、西階球場で高校野球の公式大会が開催されると球場前駐車場は満杯となり、ファウルポールでの車の破損が頻繁に起きています。多目的屋内施設に伴い駐車場スペースが増大できれば市民や応援の保護者が安心して駐車し観戦できる環境を整えることにも繋がるのではないかと考えます。	野球場の安全性確保の必要性や駐車場問題の解決の必要性は十分認識しておりますので、今後、施設の配置や野球場整備のあり方を構想策定の中で検討するとともに、公園内での駐車場整備についても並行して検討していきます。
その他	財源	56	多目的屋内施設、西階競技場周辺整備に必要な施設だと思えます。しかしながらこの計画の前提に屋外プール（25mプールと幼児プール）の廃止が前提なので、近辺地域住民等への説明・理解で混乱が起きないようにして下さい。 また、基本設計や建設費、管理費が具体的に変わった時点での市民説明会等の機会を作って欲しい。 それと、建設費の半分は「国土交通省の社会資本整備総合交付金を財源として充てる（事業費の1/2）ことを検討している。」と書いてありますが、水道料金値下げで議論された補助金が借金みたいな話にはならないのでしょうか？	これまで、25mプールの廃止については、延岡市水泳協会などに説明し、ご理解をいただいているところです。今年度中に基本設計を発注する予定ですが、今後改めて市民の皆様のご意見をお聞きする機会を作りたいと思っております。また、今回活用を予定している「社会資本整備交付金」は起債(借金)ではなく国費の財政支援です。
	その他	57	現在、プールを使用時期以外に他の目的で使用しない事に問題を感じる。全市民への教育として、臨時食用魚類養殖場・既存養殖魚の餌の飼育・スケート場等、不要且つ劣化を理由に破壊するのは簡単。残して利用価値向上を考査・使用することは、能力のある行動。	25プールや幼児用プールは、すでに塩浜町の浜川遊泳場にありますので、そこを利用いただくことでご理解いただきたいと考えております。また、遊泳場の指定管理者と今後の自主事業の実施に向けた協議を行うなどにより、プールのさらなる活用についても検討していきます。